



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月27日

東・福

上場会社名 株式会社九電工

上場取引所

コード番号 1959

URL <http://www.kyudenko.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 西村 松次

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 高田 勝則

(TEL) 092-523-1239

四半期報告書提出予定日 平成27年2月12日

配当支払開始予定日

—

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績 (平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	211,637	17.3	9,741	137.2	10,839	91.4	6,800	207.5
26年3月期第3四半期	180,476	26.2	4,107	—	5,662	—	2,211	—

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 6,691百万円(113.7%) 26年3月期第3四半期 3,131百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	103.05	—
26年3月期第3四半期	30.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	239,086	98,627	40.4
26年3月期	225,727	94,438	41.1

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 96,649百万円 26年3月期 92,759百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	5.00	—	8.00	13.00
27年3月期	—	10.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	8.00	18.00

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2 27年3月期第2四半期末の配当金10円00銭には、「創立70周年記念配当」2円00銭を含んでおります。

3. 平成27年3月期の連結業績予想 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	315,000	12.8	16,000	124.2	17,200	93.1	10,200	177.1	154.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料P.3「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.3「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	27年3月期3Q	66,039,535株	26年3月期	66,039,535株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	56,033株	26年3月期	36,358株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	27年3月期3Q	65,993,110株	26年3月期3Q	72,324,263株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 平成27年3月期の個別業績予想 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	284,000	9.3	14,700	127.6	16,000	97.2	9,500	123.2	143.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
4. 参考	8
個別業績の概要	8
5. 補足情報	9
(1) 連結業績の部門別・得意先別内訳	9
(2) 個別業績の部門別・得意先別内訳	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期におけるわが国の経済は、個人消費など一部に弱さが見られますが、雇用・所得環境の改善に加え、生産にも持ち直しの動きが見られるなど、景気は緩やかに回復を続けています。

建設業界におきましては、公共事業や民間設備投資の増加などによって建設投資が拡大する一方で、依然として人手不足や建設費の高騰が続いています。

このような状況のもと、当社グループは、営業・技術一体となった提案型の営業活動を展開して、受注の拡大を目指すとともに、太陽光発電関連工事をはじめ、工事量の増大に対応するための施工力の強化と組織の効率化を進めてまいりました。

また、施工・品質・コスト面の社内管理を一元化して、徹底した原価低減を推し進め、工事採算性の向上に取り組んでまいりました。

なお、第3四半期連結累計期間の業績の具体的数値は下記の通りであります。

〔連結業績〕

工事受注高	2,493億18百万円	(前年同期実績	2,344億33百万円)
売上高	2,116億37百万円	(前年同期実績	1,804億76百万円)
営業利益	97億41百万円	(前年同期実績	41億7百万円)
経常利益	108億39百万円	(前年同期実績	56億62百万円)
四半期純利益	68億0百万円	(前年同期実績	22億11百万円)

(2) 財政状態に関する説明

資産合計は、受取手形・完成工事未収入金等の売掛債権などが減少したものの、現金及び預金、未成工事支出金が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ133億59百万円増加し、2,390億86百万円となりました。

負債合計は、仕入債務の決済による支払手形・工事未払金等が減少したものの、手持工事の進捗に伴い、未成工事受入金が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ91億70百万円増加し、1,404億59百万円となりました。

純資産合計は、退職給付に関する会計基準等の改正に伴う利益剰余金の減少や配当金の支払があったものの、四半期純利益の計上があったことなどから、前連結会計年度末に比べ、41億88百万円増加し、986億27百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の経済見通しにつきましては、各種経済・財政政策の進展や輸出環境の改善などによって、景気は緩やかな回復を続けるものと予想されます。

建設業界におきましては、企業収益の改善を背景とした民間設備投資の増加に加え、東京オリンピックの開催に向けたインフラ整備や大規模都市再開発の本格化に伴い、建設需要の大きな伸びが予測される一方で、さらなる人手不足の深刻化や建設コストの上昇も懸念されます。

このような状況の中で、当社グループは、受注競争を勝ち抜くための営業力、技術・技能力、コスト力を一層強化して、業容の拡大を図るとともに、業務の効率化や適正な要員配置など、グループの総力を挙げて施工体制の整備・強化を進め、生産性の向上と工事原価低減による収益力のさらなる向上を目指してまいります。

なお、通期の業績予想につきましては、上記の経営環境を踏まえ、前回発表(平成26年9月8日)から修正しております。修正の内容ならびに修正の理由につきましては、本日別途公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数とする方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が22億96百万円増加し、利益剰余金が14億83百万円減少しております。また、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,679	31,823
受取手形・完成工事未収入金等	74,104	61,100
有価証券	167	86
未成工事支出金	9,471	16,593
商品	693	2,367
材料貯蔵品	578	655
繰延税金資産	2,954	2,905
その他	4,327	5,647
貸倒引当金	△3	△4
流動資産合計	113,973	121,176
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	31,502	31,445
土地	27,354	27,885
その他(純額)	19,109	21,242
有形固定資産合計	77,966	80,573
無形固定資産		
のれん	2,389	1,383
その他	1,359	1,142
無形固定資産合計	3,749	2,526
投資その他の資産		
投資有価証券	23,655	26,768
長期貸付金	295	309
繰延税金資産	3,725	4,735
その他	3,254	3,775
貸倒引当金	△894	△778
投資その他の資産合計	30,037	34,811
固定資産合計	111,754	117,910
資産合計	225,727	239,086

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	66,988	58,182
短期借入金	3,425	2,837
未払法人税等	835	3,792
未成工事受入金	13,696	22,823
賞与引当金	-	3,657
工事損失引当金	1,394	848
その他	6,012	5,923
流動負債合計	92,353	98,067
固定負債		
長期借入金	18,961	18,598
リース債務	1,977	1,835
役員退職慰労引当金	154	218
退職給付に係る負債	16,182	19,851
その他	1,660	1,888
固定負債合計	38,935	42,392
負債合計	131,289	140,459
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,901	7,901
資本剰余金	7,889	7,889
利益剰余金	76,691	80,819
自己株式	△19	△41
株主資本合計	92,462	96,569
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,578	3,413
為替換算調整勘定	153	321
退職給付に係る調整累計額	△1,435	△3,655
その他の包括利益累計額合計	296	80
少数株主持分	1,679	1,977
純資産合計	94,438	98,627
負債純資産合計	225,727	239,086

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高		
完成工事高	173,018	201,853
その他の事業売上高	7,458	9,783
売上高合計	180,476	211,637
売上原価		
完成工事原価	156,337	178,323
その他の事業売上原価	6,373	8,349
売上原価合計	162,711	186,673
売上総利益		
完成工事総利益	16,681	23,530
その他の事業総利益	1,084	1,433
売上総利益合計	17,765	24,964
販売費及び一般管理費	13,657	15,222
営業利益	4,107	9,741
営業外収益		
受取利息	47	51
受取配当金	680	268
持分法による投資利益	69	144
受取保険金及び配当金	413	361
その他	692	655
営業外収益合計	1,903	1,480
営業外費用		
支払利息	293	287
その他	55	94
営業外費用合計	348	382
経常利益	5,662	10,839
特別利益		
固定資産売却益	35	40
投資有価証券売却益	60	241
負ののれん発生益	23	175
特別利益合計	118	457
特別損失		
固定資産処分損	66	65
投資有価証券評価損	6	9
不動産事業支出金評価損	1,072	-
特別損失合計	1,145	75
税金等調整前四半期純利益	4,635	11,222
法人税等	2,390	4,336
少数株主損益調整前四半期純利益	2,245	6,885
少数株主利益	33	85
四半期純利益	2,211	6,800

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,245	6,885
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,000	1,839
為替換算調整勘定	△116	188
退職給付に係る調整額	-	△2,219
持分法適用会社に対する持分相当額	2	△2
その他の包括利益合計	885	△194
四半期包括利益	3,131	6,691
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,083	6,584
少数株主に係る四半期包括利益	47	107

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 参考

個別業績の概要

(百万円未満切捨て)

平成27年3月期第3四半期の個別業績 (平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 個別経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	189,510	11.0	8,828	126.0	9,915	82.9	5,961	117.3
26年3月期第3四半期	170,676	27.4	3,906	—	5,421	—	2,743	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	90.32	—
26年3月期第3四半期	37.92	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	209,883	83,562	39.8
26年3月期	200,864	78,538	39.1

(注) 参考として開示した個別業績の概要は、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

5. 補足情報

(1) 連結業績の部門別・得意先別内訳

①売上高

期別 部門別	前年同四半期連結累計期間 (25.4~25.12)		当四半期連結累計期間 (26.4~26.12)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	33,306	18.5	35,191	16.6	1,884	5.7
屋内線工事	96,379	53.4	109,792	51.9	13,412	13.9
空調管工事	43,331	24.0	56,869	26.9	13,538	31.2
設備工事業計	173,018	95.9	201,853	95.4	28,835	16.7
その他の事業	7,458	4.1	9,783	4.6	2,325	31.2
合計	180,476	100	211,637	100	31,160	17.3

②工事受注高

期別 部門別	前年同四半期連結累計期間 (25.4~25.12)		当四半期連結累計期間 (26.4~26.12)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	34,355	14.7	36,173	14.5	1,818	5.3
屋内線工事	130,816	55.8	154,420	61.9	23,603	18.0
空調管工事	69,260	29.5	58,724	23.6	△10,536	△15.2
合計	234,433	100	249,318	100	14,885	6.3

③期末手持工事高

期別 部門別	前年同四半期連結累計期間末 (25.12)		当四半期連結累計期間末 (26.12)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	1,466	0.8	1,494	0.8	28	2.0
屋内線工事	108,814	62.2	134,938	72.0	26,123	24.0
空調管工事	64,672	37.0	50,969	27.2	△13,703	△21.2
合計	174,953	100	187,402	100	12,449	7.1

④得意先別工事売上高

期別 得意先	前年同四半期連結累計期間 (25.4~25.12)		当四半期連結累計期間 (26.4~26.12)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
九州電力㈱	31,358	18.1	32,205	16.0	847	2.7
一般得意先	141,659	81.9	169,647	84.0	27,988	19.8
合計	173,018	100	201,853	100	28,835	16.7

⑤得意先別工事受注高

期別 得意先	前年同四半期連結累計期間 (25.4~25.12)		当四半期連結累計期間 (26.4~26.12)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
九州電力㈱	32,316	13.8	33,743	13.5	1,427	4.4
一般得意先	202,117	86.2	215,574	86.5	13,457	6.7
合計	234,433	100	249,318	100	14,885	6.3

⑥通期(27年3月期)の売上高・工事受注高の予想

部門別	売上高(百万円)	工事受注高(百万円)
配電線工事	48,000	47,500
屋内線工事	171,000	190,000
空調管工事	84,000	82,500
設備工事業計	303,000	320,000
その他の事業	12,000	
合計	315,000	

(2) 個別業績の部門別・得意先別内訳

①売上高

部門別	期別		前年同四半期(25.4~25.12)		当四半期(26.4~26.12)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	32,507	19.0	34,239	18.0	1,732		5.3	
屋内線工事	97,803	57.3	104,403	55.1	6,600		6.7	
空調管工事	39,717	23.3	49,780	26.3	10,062		25.3	
計	170,028	99.6	188,423	99.4	18,395		10.8	
兼業事業売上高	648	0.4	1,086	0.6	438		67.6	
合計	170,676	100	189,510	100	18,833		11.0	

②工事受注高

部門別	期別		前年同四半期(25.4~25.12)		当四半期(26.4~26.12)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	33,452	15.1	34,898	14.7	1,446		4.3	
屋内線工事	126,578	57.1	149,194	62.6	22,615		17.9	
空調管工事	61,517	27.8	54,049	22.7	△7,468		△12.1	
合計	221,548	100	238,142	100	16,594		7.5	

③期末手持工事高

部門別	期別		前年同四半期末(25.12)		当四半期末(26.12)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	1,238	0.8	1,083	0.6	△154		△12.5	
屋内線工事	102,737	65.1	129,265	74.2	26,527		25.8	
空調管工事	53,744	34.1	43,992	25.2	△9,751		△18.1	
合計	157,720	100	174,341	100	16,621		10.5	

④得意先別工事売上高

得意先	期別		前年同四半期(25.4~25.12)		当四半期(26.4~26.12)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
九州電力㈱	30,792	18.1	31,751	16.9	959		3.1	
一般得意先	139,236	81.9	156,672	83.1	17,435		12.5	
合計	170,028	100	188,423	100	18,395		10.8	

⑤得意先別工事受注高

得意先	期別		前年同四半期(25.4~25.12)		当四半期(26.4~26.12)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
九州電力㈱	31,781	14.3	32,893	13.8	1,111		3.5	
一般得意先	189,767	85.7	205,249	86.2	15,482		8.2	
合計	221,548	100	238,142	100	16,594		7.5	

⑥通期(27年3月期)の売上高・工事受注高の予想

部門別	売上高(百万円)	工事受注高(百万円)
配電線工事	46,500	46,000
屋内線工事	162,000	184,000
空調管工事	74,000	76,000
計	282,500	306,000
兼業事業売上高	1,500	
合計	284,000	